

eco de R

エコデール

2020年
秋号

「臨海ピオトープ」でメダカを観察しました

臨海ピオトープで7月19日、23日の2回「親子メダカ自然観察会」を地域の公民館、自然環境団体などと協力し行いました。

はじめに環境の専門家によるメダカの生態と育て方についてお話があり、池での観察を行いました。池では親も子ども夢中になって魚影を追いかけ、捕まえたメダカ、とんぼのヤゴ、川エビなど多くの生き物を水槽に入れ観察しました。

捕まえたメダカの産卵を観察し大きく育てたいと、子どもたちは目を輝かせていました。

メダカなどの生き物が自然の循環によってごみを出さずに生き続け生態系を形作っていることや、環境の大切さについて、自然とのふれあいをとおして学んだ一日でした。

臨海3Rステーションでは、3Rの意識や行動が生態系を守ることにつながることを、今後も皆さんと一緒に考えていきたいと思います。



10月25日(日)開催！ 「秋の元気フェスタ」

「元気フェスタ」は、新型コロナウイルス感染対策を徹底した上で実施します。以下につきまして、ご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

- ・体調が悪い、熱がある場合は来館せず、自宅療養しましょう。
- ・消毒液を設置していますので、手指の消毒をお願いします。
- ・みなさんが気持ちよく利用できるよう、館内はマスク着用をお願いします。
- ・密にならないよう、会場の入場制限およびワークショップなどの参加人数を制限する場合があります。

■日時 2020年10月25日(日) 10:00～15:00 (一部を除く)

■内容 (予定) ①3Rものづくりワークショップ(子ども用マスク作り、おがくず粘土細工、木のネームプレート作り)、②3Rなぞとき宝探し(初開催！)、③端材でマイはし作り、④生ごみリサイクル相談会



「3Rものづくりワークショップ」でお気に入りのマスクを作る(写真はイメージ)



◀端材でマイはし作り(過去の様子)

考えてみませんか、食品ロスのこと



できることから始めよう！

10月は食品ロス削減月間です。食品ロスとは、まだ食べられるのに捨てられる食べもののこと。買いすぎ・作りすぎに注意する、消費期限・賞味期限に気をつける、ごみの出ない調理法をする、食材を無駄なく使いきる、生ごみはコンポストを使って肥料にする、など、自分にできることを考え、実践してみませんか。

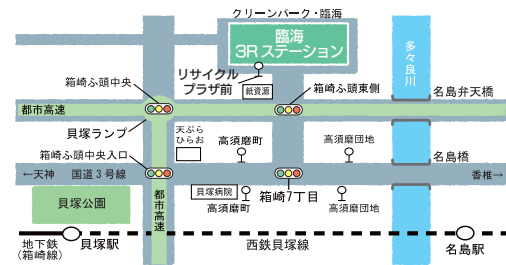


ごみ減量
シンボルマーク
「かーるちゃん」

福岡市臨海3Rステーション

開館時間 10:00～17:00
休館日 月曜日(祝日の場合は開館し、次の平日休館)、年末年始(12月28日～1月3日)
〒812-0051 福岡県福岡市東区箱崎ふ頭 4-13-42
TEL092-642-4641 FAX092-642-4598
Eメール info@econet-fukuoka.com
URL <http://www.econet-fukuoka.com/>

2020年9月発行
特定非営利活動法人エコネットふくおか
この印刷物は再生紙を利用しています。



・西鉄バス「リサイクルプラザ前」より徒歩1分
・西鉄バス「高須磨町」より徒歩約10分
・地下鉄「貝塚」駅より徒歩約20分
※駐車場スペースには限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

国道3号線箱崎7丁目交差点は、許可車以外右折禁止です。

スリーアール

3Rとは、「もったいない」を実践することです。

- Reduce (リデュース) … ごみを減らすこと
- Reuse (リユース) … 繰り返し使うこと
- Recycle (リサイクル) … 資源として再利用すること

ごみ減量や
エネルギー
節約の
キーワード